

令和8年 設楽町教育委員会 3月定例会 会議録

令和8年 設楽町教育委員会3月定例会が、次のとおり開催された。

開会日時 令和8年3月19日(木) 午前11時10分

閉会日時 令和8年3月19日(木) 午前12時00分

会 場 設楽町役場 会議室

1 出席した教育長及び委員の氏名

教育長 大須賀宏明

教育委員 伊藤潤 小野田治幸 伊藤昭広 丸山知美

2 欠席委員の氏名

なし

3 本会議に傍聴した者の氏名

なし

4 本会議に出席した事務局職員の氏名

教育課長 加藤直美

教育課課長補佐 七原智康

教育課主査 中野貴大

教育長

ただいまから、3月定例会を開会する。遅れて出席する委員さんもいるが、現時点で委員3名が出席しており、定足数に達している。

教育長

校長会等の報告は、事前に送付したとおり。

津具小の卒業式について、水疱瘡で出席できない子がいた。

来週の終業式を経て春休みとなる。

年度始めは、今年度と同様に余裕をもった日程となっている。

入学式の出席についてよろしくお願いします。

昨日、議会委員会があった。教育委員会関係は、部活動地域展開、海外派遣、トライルーム、給食センター等が話題となった。

後ほど、一般質問について説明する。

(会議録承認について)

3 協議連絡事項

(1) 小学校規模適正化推進委員会の進捗について

教育長

担当説明をお願いします。

中野

(説明)

教育長

ただ今の説明に対して、ご質問・ご意見等ありますか。

委員

最後のページの一覧について、課題がないに偏っている。なぜ、課題となっていないのかの理由は？

中野

詳細の中に意見が書かれている。国の手引きでは課題となっているが、委員の見解として記載している。

委員

それならそうかとも思うが、矛盾も感じる

中野

委員の意見について、矛盾する内容が多いと感じる。

委員

課題でないから問題はない、わからないとの記載もある。

教育長

傍聴したが、現状がいいので、今後もいいじゃん、という意見。将来はわからない、という意見。

委員

今がいい。将来はわからない、という意見か。

中野

委員会の構成員として、職業として教員が多くおり、教員の意見に保護者が流されたという面もある。教員の工夫でなんとでもなる、教員の力量でなんとかなるといふ意見。

委員

教員のことについては、教員以外の人からは言いにくい。

委員

保育園の母親や、入園前の保護者の意向はどうか。

中野

わからないと思う。

委員

記載では、わからないイコール課題とはなっていない。

中野

一人でもいれば、学校を残すべきという意見の人もいる。合理的な考え方の資料もつくりたい。小規模だからといって成績が良いわけでない。

課長

会議での発言どおりの報告書となっている。小規模でも、今は大丈夫という意見

教育長

小規模校は、個別最適化の教育に優れているという考え方。

委員

学習塾なら、個別最適化でも良いと思うが、学校の目的と違うと考える。

教育長

委員は、公募に対して応募した方たちなので、それぞれの意見をお持ちの方ばかり。それを踏まえつつ、今後、教育委員の考え方を整理する必要がある。

委員

一般の保護者に、アンケートをしたらどうか。

委員

地域保護者は、町長選挙では、学校統合に反対という意見だったが、実際はちがう人もいる。

中野

会議では、意見の大小ではなく、合理的に考えていくという説明をしている。

教育長

3月26日の教育懇談会にて、それぞれの委員から意見をいただき、教育委員会としての意見をまとめたいと思います。

(2) 3月議会一般質問について

教育長

担当説明をお願いします。

課長

(説明)

教育長

コーディネーターは、後藤克史先生にやってもらう。町の会計年度任用職員として、津具支所を拠点として動く。

これから、場所を調整する。津具支所の部屋をつくるか、フロアーとするか、検討する。

委員

報酬と謝礼の違いは？

課長

コーディネーターの給料は報酬、協議会の委員は謝礼で支出する。
財源について、国の予算が通過していないが、補助申請はしている。

(3) 人事案件について

人事(非公開)